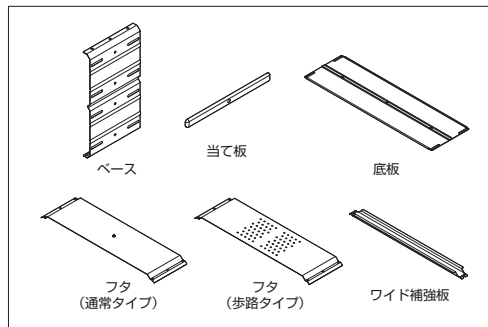


施工手順書 スライドジョイント(歩路用)

RSS-900G-1・2・3 / RSSW-900G-1・2・3

■セット明細(各部名称)



■セットビス明細

項目	部品名	材質	数量
ダクト接続用 ビスセット	セムス⊕六角 M6×15L	ステンレス	16
	フランジナット M6	ステンレス	16
底板用 ビスセット	セムス⊕六角 M6×15L	ステンレス	2
	平ワッシャー M6	ステンレス	4
	六角ナット M6	ステンレス	4

※ 当て板用のビスはベースと当て板を固定するために使用しています。施工の際はあらかじめ取り外してください。
当て板を取り付ける際に再度使用しますので、無くさないようにご注意ください。

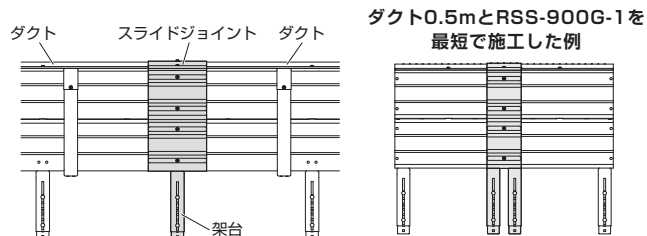
■注意

・900Gタイプの直線ダクトの接続長さを調節できるタイプのジョイントになります。他のパーツには取り付けできません。

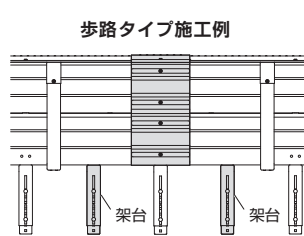
・スライドジョイントの中央部に架台を設置してください。

※ RDダクト歩路用の0.5mや0.3mをRSSW-900G-1で接続する際、スライド調整によりスライドジョイントの中央部に架台が取付けできない場合は取り付け不要です。

・歩路タイプの場合、スライドジョイントの架台と、ダクトの架台の中間部にも架台を設置してください。



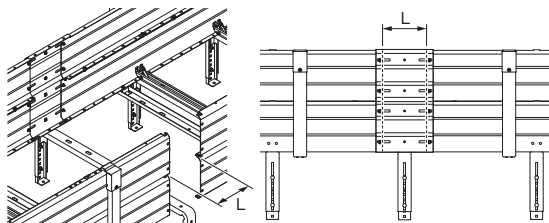
ダクト0.5mとRSS-900G-1を
最短で施工した例



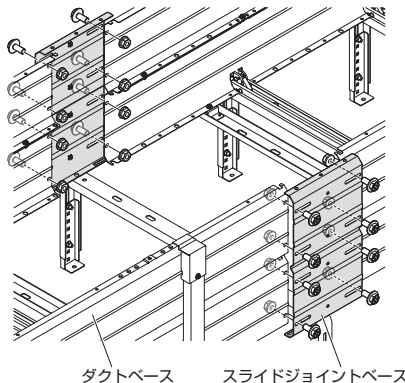
歩路タイプ施工例

■施工手順

① ダクト接続部に所定のすき間をあけ、ダクトベースにスライドジョイントベースを取り付けて接続します。



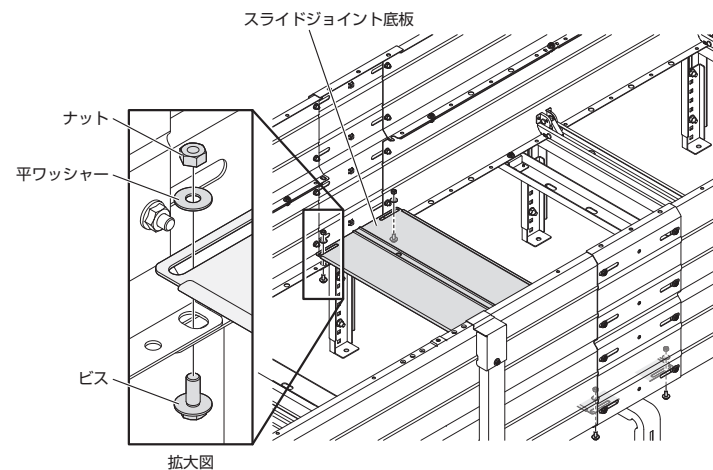
型番	ダクト間寸法L
RSS(W)-900G-1	20 ~ 120
RSS(W)-900G-2	120 ~ 220
RSS(W)-900G-3	220 ~ 320



ダクトベース スライドジョイントベース

■施工手順

▶ 底板を使用する場合はスライドジョイントベースにビスと平ワッシャー、ナットで取り付けてください。

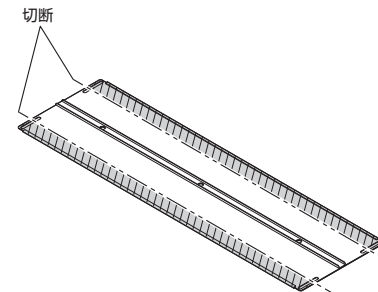


拡大図

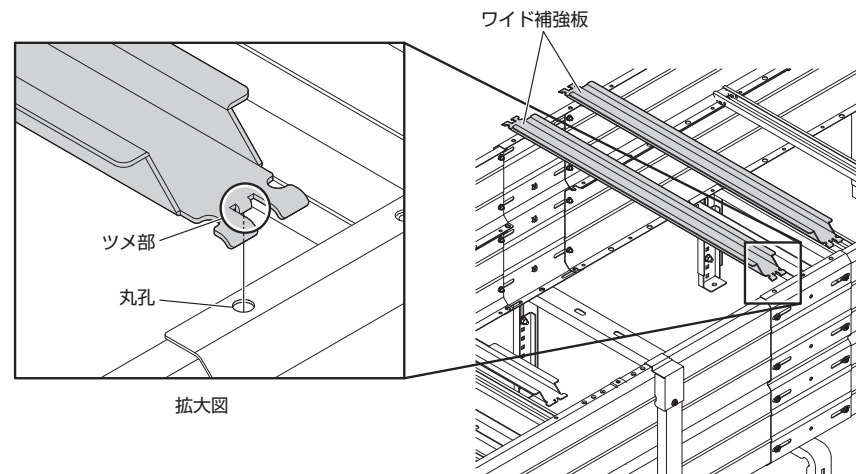
■スライドジョイント底板使用時

直線ダクト2m、1m以外のダクト及びコーナーパーツにはスライドジョイント底板は取り付けできません。
どうしても取り付ける必要がある場合は、スライドジョイント底板の加工が必要です。また、その際には架台を利用して底板を支持する必要があります。

※ 歩路に使用する場合、切断不可



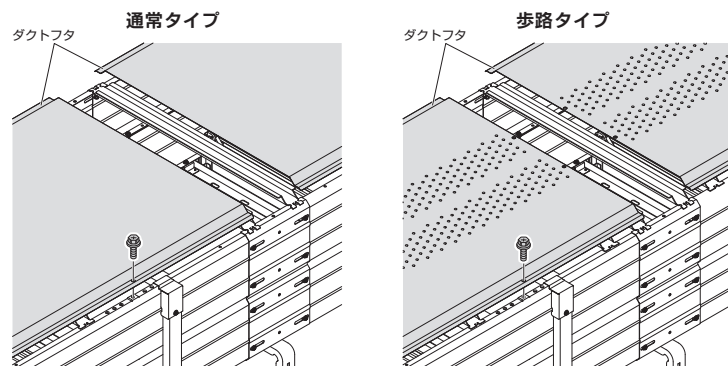
② 配管を行った後、ジョイントベースの丸孔にワイド補強板のツメ部を差し込んで取り付けてください。



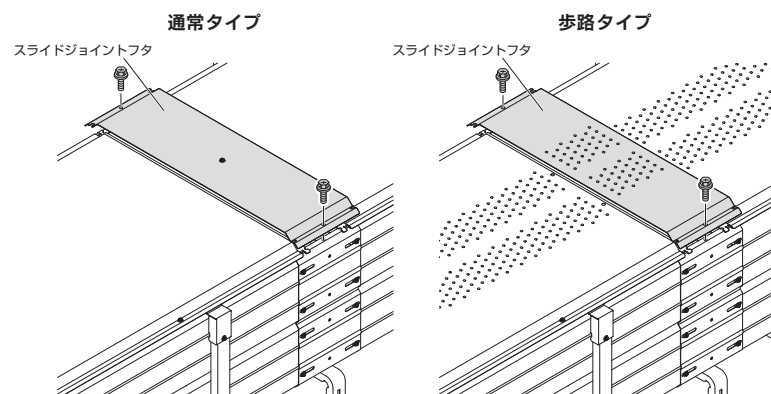
拡大図

■施工手順

③ ダクトのフタをワイド補強板の上に載せて、ビスで固定してください。



④ スライドジョイントフタを取り付けてください。



⑤ スライドジョイントベースに当て板を取り付けて完了です。

